

★体育指導のポイント★

準備・片付け

用具の準備・片付けは、単元のはじめ等に約束事を徹底して、スムーズな準備・片付けができる力を身に付けさせましょう。また、一人ひとりの意識を高めると同時に、集団で協力し合う態度を身に付けさせましょう。

◆準備・片付けは全員で！を理解させましょう。

一部の児童生徒が、あるいは体育係がいつも用具の準備・片付けをしていますが？全員で行うことで運動の時間がより多く確保できることを理解させましょう。授業開始のあいさつをした後に準備に全員でとりかかるという方法もあります。用具が少ない場合は、グループごとに役割分担させます。学習の場は、みんなで作ったり、片付けたりすることを習慣づけましょう。

◆言葉の指示だけでは限界があります！

準備・片付けの際の「ボールを奥の棚からから持ってきて」、「マットは倉庫の横の壁に沿って戻して」、というような指示は正確に伝わらないことがあります。児童生徒が役割を理解し、安全に、約束事に従って効率的に動けるよう教師が事前に整理整頓をしておくことが大切です。

体育倉庫を見回してみましよう。体育用具が整理整頓されて配置されていますか？そして、整理収納された状態の写真を掲示したり、「バレーボール」、「卓球ラケット」などの図示を明確にしたり、倉庫の床や壁を色テープなどで区切ったりしてみましよう。「赤のゾーンから跳び箱道具一式を出してきてください」と指示するだけでスムーズな準備・片付けができます。

他にも簡単で徹底しやすい用具の出し入れのテクニックの一部を紹介します。

- ・マットは壁にそって置く（台車に乗せて動かす）。
- ・教具の種類別に箱（透明ボックス等）にまとめる。
- ・ボールは種類ごと、タイヤ付きのボールかごに入れる。
- ・電子タイマーや握力計、ストップウォッチや、電子ホイッスル等は点検しやすい場所（コンセントの近く等）に収納する。 など

